

# 大切にしたい私の軸

日々の選択を意識的に行うために



## サステイナブルな女性になりたい

環境問題に関心があり、無理せず、自分らしさを楽しむ女性

サステイナブルとは「持続可能な」という意味。最近ではファッション雑誌にも「サステイナママ」というワードで特集が組まれるほどです。

自分も大切にし周りも大切にする、小さなハッピーや感謝に気づきやすくなる、そんな考え方。一人一人ができることは限られているけれど、自分のできることから始めたいと思います。

## エシカルな暮らしを意識する

1

### 人に優しい

安さだけでなく、その商品の背景を考慮して購入したい

2

### 地域に優しい

地域で作られた商品を選んだり、地元のお店で購入したい

3

### 環境に優しい

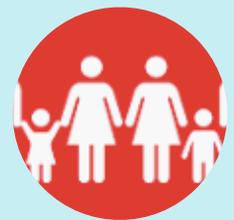
環境に配慮して製造された商品を選びたい

### SDGsとは？

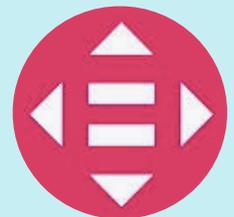
(エスディーゼズ)

2030年までに達成すべき17の国際社会共通の目標

たとえば...



1. 貧困をなくそう



10. 人や国の不平等をなくそう



12. つくる責任  
つかう責任

など

## フェアトレードとは

直訳すると「公正な貿易」

生産者が人間らしく暮らし、より良い暮らしを目指すため、正当な値段で作られたものを売り買いすることです。

フェアトレード認証製品を購入することは、開発途上国の生産者を応援することにつながります。コーヒーや紅茶、バナナやチョコレート。日常を彩るたくさんの食べ物が世界の国々から私たちの手に届けられています。それらを生産している国、人々のことを考えてみたことはありませんか？

日本では途上国で生産された日用品や食料品が、驚くほど安い価格で販売されていることがあります。一方生産国ではその安さを生み出すため、正当なお給料が生産者に支払われなかったり、生産性を上げるために必要以上の農薬が使用され環境が破壊されたり、生産する人の健康に害を及ぼしたりという事態が起こっています。



## “お買い物ものは投票すること“

生産者が美味しくて品質の良いものを作り続けていくためには、生産者の労働環境や生活水準が保証され、また自然環境にも優しい配慮がなされる持続可能な取引のサイクルを作っていくことが重要です。フェアトレードの取り組みは、SDGsの17の目標ほぼ全てに関わりがあるのです。 (文章一部NPO法人愛未来より)

参考) フェアトレードとエシカルを意識したブランド → 「シサム工房」「people tree」 など

## 農業を支えているのはわたしたち

食べ物を買うとき、あなたは何に満足を求めますか？

1. 鮮度・美味しさ 2. 産地・安全性 3. 安さ

こんなところでしょうか。生産者さんの立場になって考えたとき、1と2は、よっしゃ頑張ろう！と思えますが、3の安さだけを追求したら、私たちは本当に良い商品を手に入れることができるでしょうか？

価格の向こう側にある世界を考えると価格の見え方が変わってきます。

日本の農業が衰退してしまったのは、海外からの輸入の影響もあるかもしれませんが、私たち消費者が「安さ」に走った代償だと反省。

便利さを優先したから、街中の商店街が廃れ、大手のスーパーに人が流れていった。本当の豊かさってなんだろうと感じます。

